

平成26年（2014年）5月6日開催

# 議 会 報 告 会

まとめと、  
ご意見やご質問  
について

5月6日に、市立コミュニティセンターと市文化会館（SAYAKA ホール）の2会場で議会報告会を開催し、いずれの会場も第1部に3月定例会議会の報告、第2部に市民との意見交換会を行いました。それぞれの実施状況についてご報告します。

参加の状況

全体 48人

(市立コミュニティセンター) 午後3時から

コミセン 35人

(市文化会館) 午後7時から

SAYAKA 13人

担当議員

15人

小原一浩 片岡由利子  
北村栄司 薦田育子  
鳥山 健 中井新子  
西野榮一 山本尚生

田中昭善 徳村 賢  
西尾浩次 林憲一郎  
松尾 巧 丸山高廣  
(欠席) 諏訪久義

## 第1部 議会の報告

第1部の議会の報告では、3月定例会議に提案された議案の概要と議決の結果、平成26年度（2014年度）の各会計の予算の状況と主要事業について報告し、質問や要望を受けました。

### 質問・要望など

**コミセン** 通院に係る子ども医療費助成制度の対象を小学校6年生までを中学校卒業までとすることについて、その対象の拡大に係る経費が2,500万円と聞く。その程度の経費なら対象を拡大すればどうか。黒字決算だからということではなく、将来の見通しを立て、経費を削ってでも取り組んでいくべきと考える。また、高額所得者には助成に制限も必要ではと思う。そういう審議がされているかどうか。一方では、所得には関係なく、子どもを守るために、安心して大事に育てていきたいという気持ちはある。

**コミセン** 市立幼稚園の3年保育について、議会内での反対意見に将来にわたっての問題があるとのこと。その問題とは、どういうことを指しているのか。

また、3年保育を重点的に実施するよりも、保育所を量的には拡充されてきたが、質的にまだ十分ではないと思う。住宅地に近い箇所や駐車場がある箇所など、そういう保育所を質的には取り組まれていると思う。また、量的には待機児童がゼロになってきているが、保育所の質をもう少し深めてほしい。

**SAYAKA** 都市宣言塔設置事業が1,000万円。これらの宣言はしなくても市民はわかっているはずで、設置することでどのような効果があるのか。また、広報誌でアピールすればより効果が期待できるのではないか。



### 回答・説明など

入院に係る助成は中学校卒業まで無料となっており、通院に係る助成を中学校卒業までとすると、あと2,500万円くらいの財源が必要となります。通院に係る助成を中学校卒業までとすることについては、議会での審議は賛否両論があり、採決の結果、継続審査と決定しました。ただし、大阪府の負担分の拡大について、知事は今年度中に結論を出し、来年度から拡大をしていきたいという意向が示されているので、大阪府が負担の拡大をした場合は、本市でもすぐに中学校卒業まで実施をすべきだという意見が市議会にはあります。

本市の幼稚園は2年保育です。数年前に、市内の幼稚園を6園にし、保育所を充実しようと検討されました。市民の本市幼稚園への就園率は50%を切っているのではないかと思います。また、3年保育を実施しても就園率が上がるだろうかとのもあります。

こうしたことも踏まえ、保育士など職員の雇用、施設整備の課題を解決した上で就園率の増加が見込めるのか、本市の将来を見据えて、反対との意見があります。

現在、市役所前にも宣言塔を設置しています。以前は金剛駅東口のロータリー内にも設置されていました。本市においても核兵器廃絶平和などの宣言をしている都市であるということ宣言塔の設置により、市民の方をはじめとして広くアピールすることで、市としての姿勢や施策の取組みを進める上で効果があると判断しています。

大阪狭山市議会

検索

◆◆大阪狭山市議会ホームページ◆◆

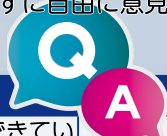
<http://www.gikai-web.com/osakasayama/index.html>

※紙面の関係上、報告内容は要約し、または、その一部を省略させていただいている場合があります。詳しくは、議会事務局（366-0011）へお問合せいただくか、議会ホームページをご覧ください。



# 第2部 市民との意見交換会

第2部の市民との意見交換会では、「減災・防災対策について」、「介護・高齢化対策について」、「子育て支援について」をテーマとしつつ、第2部の後半ではテーマを設けずに自由に意見を述べていただき、活発な意見交換が行われました。



意見・要望など	回答・説明など
<p><b>コミセン</b> 防災・減災に対するリーダーとなる人の育成が全然できていないというのが現状である。自主防災組織の形骸化が進んでいることは知ってもらいたい。</p>	<p>本市の自主防災組織はまだ十分でないという認識を持っていますので、今後も防災・減災に対するリーダーの育成が進むよう取り組んでいきます。</p>
<p><b>コミセン</b> 防災の訓練の放送は何を言っているかわからない。聞き取りやすい音声にしてほしい。</p>	<p>防災行政無線が聞き取りにくいということについては、確認した上で対処させていただきます。</p>
<p><b>コミセン</b> 狭山池には駐車場が近接にないため、日曜日などは市役所の駐車場が開放できないか。また、サヤカホールの駐車料金は、2時間は無料にしてほしい。</p>	<p>市役所の駐車台数の課題もあるため、今後検討していければと思います。また、サヤカホールの駐車料金については、借地している関係などもあり、少し割高になっています。</p>
<p><b>コミセン</b> 議会での質問に対して、市長は、近大病院の移転については知らなかったと答弁したが本当か。また、近大病院の移転に伴うまちづくりに対する影響は計り知れないと思う。</p>	<p>市長は昨年12月に初めて報告を受けたということです。本市にとっては計り知れない打撃になると、議会も認識しています。</p>
<p><b>SAYAKA</b> 近大病院、医学部も含めて泉ヶ丘に移転すると、本市にとっては経済的な面においても大きな損失である。病院の一部を残すということではなく、医学部を残すことはできないか、また、移転した場合のその後の利用などをどのように考えているのか。</p>	<p>今後は、南河内の医療圏域の問題等もありますので、市議会としても市と一緒に、本市の発展につながるような方向で考えていきたいと思っています。</p>
<p><b>SAYAKA</b> 自宅を耐震診断した結果、非常に危険な状態であるとされた。改修工事には相当な費用がかかるためなかなか実施できない。このような現状をどのように受けとめ、また、どのような検討をしているのか。耐震補強工事の補助金額の増額も求める。</p>	<p>耐震改修が進まない現状には改修工事費用や補助金が大きく影響していると思います。部分的に耐震改修工事した場合でも補助金が全額出せるようにできないかといった意見等が議会内にもあり、今後も調査・検討していきます。<b>補足</b> 公的な認定を受けたシェルター工法という部分的な耐震工事の補助制度もあります。</p>
<p><b>SAYAKA</b> サヤカホールは、耐震診断は行われたか。建物はガラス面が多く、地震の際は危険と感じている。</p>	<p>サヤカホールは昭和56年5月3日以降に建築された建築物であり、耐震診断の対象ではありませんが、地震の影響などについて検討していきます。</p>
<p><b>SAYAKA</b> 平成27年度からの5箇年計画の地域福祉計画策定事業が実施されるということなので、孤立死の実態など、どのような支援が地域において必要なかという現状を把握し、実効性のある高齢者支援を計画に盛り込んでほしい。</p>	<p>地域ごとの特性を生かしながら、ますます増加する高齢者の支援対策などに取り組んでいきたいと思っています。</p>
<p><b>SAYAKA</b> 市議会では「通院も中学校卒業まで子どもの医療費助成拡充を求める請願」が継続審査と議決されているが、子どもを持つ親にとっては早く可決されることを願っている。</p>	<p>大阪府知事は子どもの医療費助成制度の拡充の意向を示しました。将来においても継続した制度運営ができるものとするため、大阪府の状況を見ながら判断していきたいと考えています。</p>
<p><b>SAYAKA</b> 国民健康保険のあり方が市町村ごとに違うように思う。全国一律の制度にすれば効率が図られると思うが、一律の制度とするようなこうした呼びかけを市としてはできないのか、また、行政として行うべきではないのか。このような点を踏まえて、子ども医療費助成制度についても全国一律な対応とすべきではないのか。</p>	<p>現在は保険者である市町村ごとに保険料などに違いがありますが、平成27年から平成29年までの間にその保険者を都道府県に移す予定とされています。また、子どもの医療、子育てについては、本来は国が行うべきと考えており、市も議会も、国や大阪府に対しては必要な働きかけを行っています。</p>
<p><b>SAYAKA</b> 日本の人口が減少している要因として、生活が安定していないということも要因と考えており、日本の未来や展望のためにも賃金の抑制や非正規雇用を増やすべきではないかと思っている。その上で、公務に携わっていく者についても、住民に寄り添い、専門性を持って継続して仕事ができるような雇用が必要ではないか。</p>	<p>労働者派遣法がいろいろな形で適用されてから若者世代の雇用形態が変わってきており、正規雇用が難しい状況にあると思います。このような状況においては社会保障も難しく、雇用制度の問題についてはそれぞれの議員が訴えてはいますが、議会全体として考えていくような機会を持ちたいと思っています。</p>
<p><b>SAYAKA</b> 国民健康保険料の額の高さに大変驚き、自分の年収に占める割合が大変高く、払いたくても払えない方がいるということを実感した。国民健康保険料が市民の暮らしをいかに圧迫しているかということを知っていたなら、議会でもその議論になっていくのではないかと思う。国や大阪府に対しても働きかけながら、国民健康保険料の引下げを求める。</p>	<p>国民健康保険制度そのものに問題があると思っており、保険料が高いという声が圧倒的です。市における国民健康保険制度の運営は大変な負担であり、議長会などを通じて、国や大阪府に対して負担が軽減されるよう要望しています。また、国民健康保険料の引下げについては切実な問題であると認識しており、この制度の持続可能な方向に向け、検討していきたいと思っています。</p>
<p><b>SAYAKA</b> 狭山池を世界遺産にしたいと思っているが、実現不可能な議論では不必要な支出を伴うことがあるため、今後の大きな課題だと思う。狭山池築造1400年祭については大阪府とどのように交渉し、そして、世界遺産へは文化庁とどのように交渉していくのか。この祭典を行うのであれば、市民を挙げての取り組みとして、実績を残してもらいたい。</p>	<p>本年3月の国の文化審議会において狭山池の出土木樋などが重要文化財の指定が答申され、狭山池に係る土木技術をはじめとして狭山池全体を捉えて、世界遺産をめざしていく夢を持って取組みを判断していくべきと思っています。また、狭山池築造1400年祭についても、市をあげて取り組み、本市のPRにつながっていくものにしたと思っています。</p>
<p><b>コミセン</b> <b>その他の</b> ◆政府では介護保険制度についていろいろ検討しているが、私たち一般の国民からすると大変使いにくいような制度を <b>SAYAKA</b> <b>ご意見</b> 考えているようだ。是非とも私たちの住民の立場を考えて、もっと使いやすいような制度となるよう、また、場合によれば国に対していろいろと意見を上げてほしい。◆子ども医療費助成制度の拡充に伴う財源の確保については、議員定数削減を3名程度を削減すると財源が確保できるのではないか。◆ダイエーの前の歩道の白線はきれいに引いてあるが、このサヤカホールの前の白線は消えている。大きいテーマの議論も必要であるが、市民の目の届く小さなところにも議員には気がついてほしいと思う。◆来年の選挙については、各党派のビジョンと政策をしっかりと打ち出してもらいたい。◆予算の額や説明を読み上げられても理解しづらいので、資料を配布するなどアイデアや工夫を凝らして、市民にもう少しわかりやすい方法で取り組んでほしい。</p>	